



副業で稼ぐトミーのFX

はじめての FXトレード 09

実践練習を始める



ザイガルニック効果に注意する(前回のおさらい)

- ・感情的な抵抗を感じたり、出来ない理由を考えたりすると、行動するのが遅くなる
- ・計画したら、準備して、無心に行動する。
- ・講座が終わったらすぐに感想をアウトプットしてみましょう。(感想一言でもOKです)



運用を開始するまで

デモトレード 資金は使わずに行う練習

リアルトレード 資金を使って運用していく実践

デモトレードでスキルが身についてきたら
お金を運用する練習としてリアルトレードでも
訓練していきましょう。



練習と本番の違い

- ・デモ練習で思うように行動できるようになったら、次は本番でも練習と同じ行動がとれるように資金を使ってリアル練習をする。
- ・トレードも野球やサッカーなどと同じ。お金を運用する本番でデモ練習と同じ行動ができるようにする。



リアルトレードの特徴

メリット

- 実際取引する緊張感が経験できる
- リアルな相場で自分のトレードを確認できる
- 実際にお金が増える

デメリット

- 基礎が未熟なまま取り組むと上達しにくい
- 検証に時間がかかる
- 利益の出ないトレードルールだとお金が減る



リアルトレード練習のポイント

- ・少額でトレードする
1000通貨(0.1ロット)かそれ以下の少額から始める。
- ・必ず損切り設定をする
一回のトレードで大幅に資金を減らさないために
必ず損切り注文※を入れる。例えば5~10Pips(5~10銭)

※予想とは逆に相場が動いたときに自動的に決済されるよう
値段を指定して出す注文のこと(強制ロスカットを避けるため)



TOC理論を活用する

- ・イスラエルの物理学者であるエリヤフ・ゴールドラット博士が開発したマネジメント理論
- ・ボトルネックに注目し、5つのステップで取り組む（発見⇒徹底活用⇒従属⇒強化⇒初めに戻る）
- ・トレードスキル習得に関して、TOC理論に沿って練習計画を立ててみましょう



まとめ

- ・デモトレードで利益が出るようになったら、リアルトレード練習に移りましょう。
- ・リアルトレード練習では、最小ロットで取引し、必ず損切り設定を入れるようにしましょう。
- ・トレードスキルの習得をTOC理論で考えて取り組みましょう。



お断り

投資を行う場合は、それに関わるリスクを十分に考慮し、投資の運用はご自身の判断・責任の上で行って下さい。